

たなか としお
田中 敏生 TANAKA Toshio



文学部 日本文学科 教授
E-mail : horahora-doredore@shikoku-u.ac.jp

PROFILE 研究者略歴

- 生年月 1955年 3月
- 学位 文学修士（神戸大学/1983）
- 学歴 東京教育大学文学部国語学国文学専攻卒業（1977. 3）
神戸大学大学院文学研究科修了（1983. 3）
神戸大学大学院文化学研究科（博士課程）単位取得後満期退学（1989. 3）
- 主な職歴 大阪府立泉南高等学校教諭（1977. 4）
池坊短期大学専任講師（1989. 10）
池坊短期大学助教授（1993. 4）
四国大学文学部助教授（1996. 4）
四国大学文学部教授（2003. 4）
- 専門分野 日本語学（日本語の文法）
- 現在の研究 日本語副助詞の史的・研究。限定系の副助詞「バカリ・ダケ・ノミ」、および類推系の副助詞「ダニ・スラ・サヘ（サエ）」について、歴史的変遷を明らかにする。その際、用例調査に基づきつつ、基本義と用法との関係を考えるという観点から論究する。
- 所属学会 日本語学会、日本語文法学会、日本思想史学会、日本中国学会 等
- 担当授業科目 [学 部]
基礎日本語学、基礎日本語研究、日本語研究、日本文法論、言語文化論、言語文化史、日本語史
[研究科]
日本語学特論

DATA 主な業績

- 出張授業
 - 1) バカリとノミの古文解釈①
—副助詞の個性と『更級日記』—
 - 2) バカリとノミの古文解釈②
—副助詞の個性と『大鏡』—
 - 3) バカリとノミの古文解釈③
—副助詞の個性と『増鏡』—
 - 4) 科学としての文法
—評価の副詞「幸い・生憎」について①—
 - 5) 科学としての文法
—評価の副詞「幸い・生憎」について②—
 - 6) 「科学としての文法
—評価の副詞「幸い・生憎」について③—
- 主な研究論文・著書等
 - 1) 「太宰治『晩年』の副助詞バカリとダケ」(単著、2012、『四国大学紀要37』)
 - 2) 「『古今和歌集』の副助詞ダニ」(単著、2012、『四国大学紀要38』)
 - 3) 「『古今和歌集』の副助詞「サヘ」」(単著、2012、『言語文化10』)
 - 4) 「『万葉集』の副助詞ノミ」(単著、2013、『四国大学紀要41』)
 - 5) 「『万葉集』の副助詞スラ」(単著、2013、『言語文化11』)